

ヨガ・トレーニング中の事故事例

(こんなことが身近に・・・！)

ケース1)

ヨガ指導中、背中と腰の位置を正しい方向に導く為軽くアジャストしたら、「いたい！」と言ってその場にしゃがみ込んだ。後日、その方が診察を受け過度な負荷によるケガだと訴えてきた。診察代と病院へのタクシー代の他、完治するまでお詫びの品や後遺症の訴えを請求されるままに支払うこととなり、総額数十万円になりました。

ケース2)

50台女性、60分のヨガクラスと軽い運動を終え帰宅後、夕食を調理中に突然倒れた。救急車で病院へ搬送後、数日後に死亡。後日ご家族の依頼により、ジムでインストラクターの指示による倒立や逆さになるポーズが原因では、、と調査があった。幸いこの時は証拠がなく訴訟にはならなかったが、もし指導が原因と言われたら・・・と。ゾットした。

ケース3)

市の施設をかりて和室で週1回ヨガやストレッチを指導中、受講者が謝って襖を破損しました。クラス終了後に施設の方からの指摘で気付いたので、個人も特定できず自費で修理しました。

ケース4)

自宅の一室をヨガスペースとして、ヨガ指導を行っています。お客様が帰られるとき、玄関スペースで転んでケガをさせてしまいました。すぐに病院に連れて行きレントゲンを撮ると骨折という診断でした。大切なお客様でしたので、お見舞いや果物を持参し丁寧に謝罪しました。こういった場合も対応していただける保険があったらな・・・と感じました。

ケース5)

大手のスタジオでレギュラークラスのインストラクターとして委託され、3間週3回程度クラス指導をしていました。ずっとケガさせることもなくクラスを進めていたのですが、高齢の方がクラスに多くなり気を付けてはいたのですが、手をついたヨガのポーズでケガをさせてしまい、その方はその後スタジオでの運動ができなくなったと聞きました。退会されたのでスタジオは何の対応もしてくれず、私の方がお詫びしました。お客様に近いのは自分なので、自分の身は自分で守らなくては、、と感じました。